

第六次総合計画 施策評価シート（令和3年度）

2-⑨

施策

中心市街地におけるにぎわいの再生と都市機能の向上を図る

担当部局

建設局，教育委員会

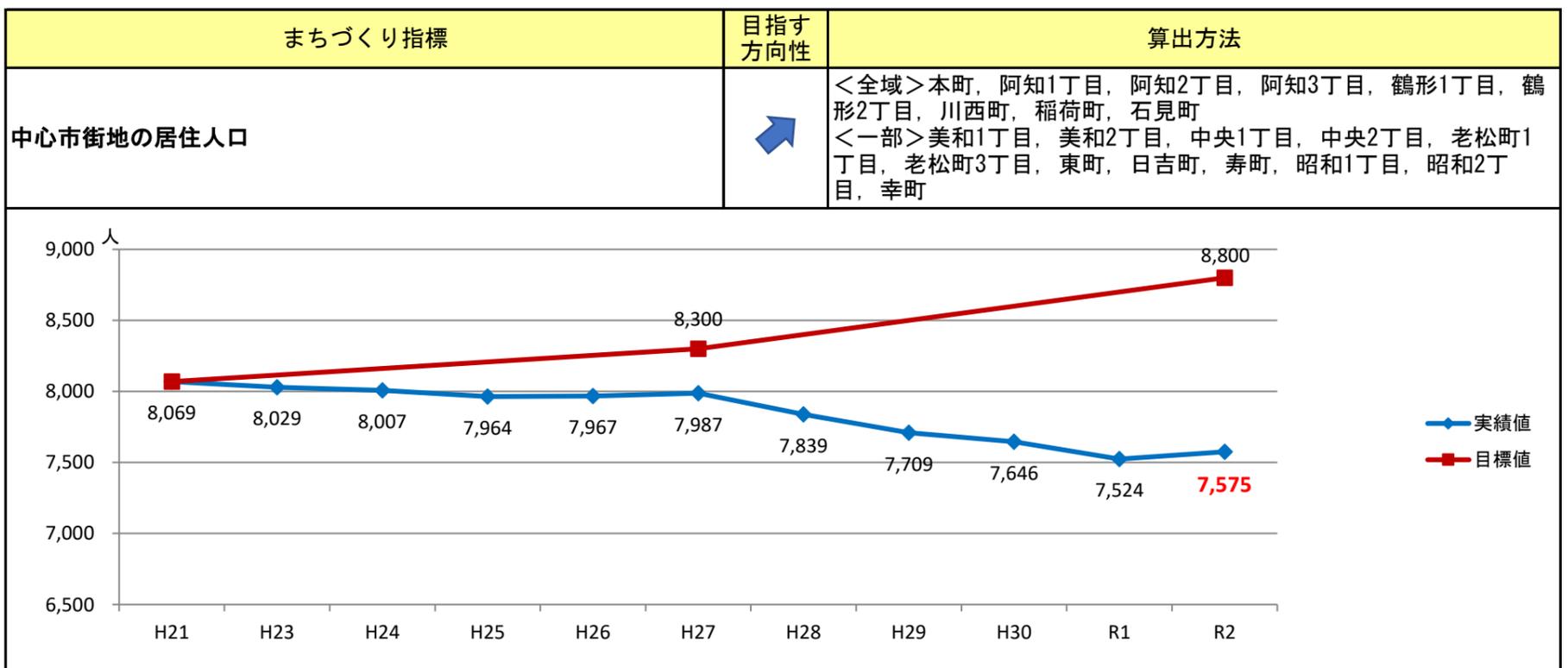
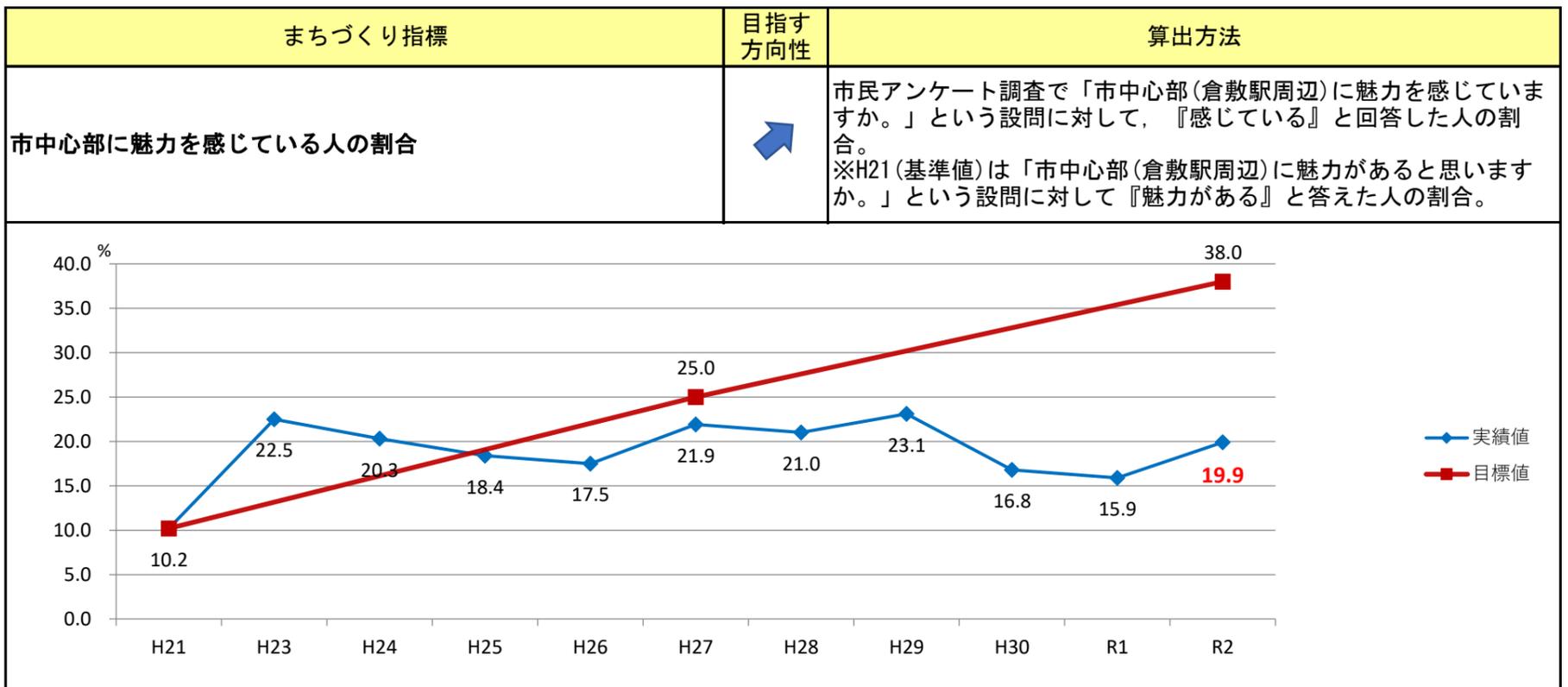


【躍動】 めざすまちの姿 市中心部のにぎわいの再生と利便性の向上が図られて、まちづくりが行われている

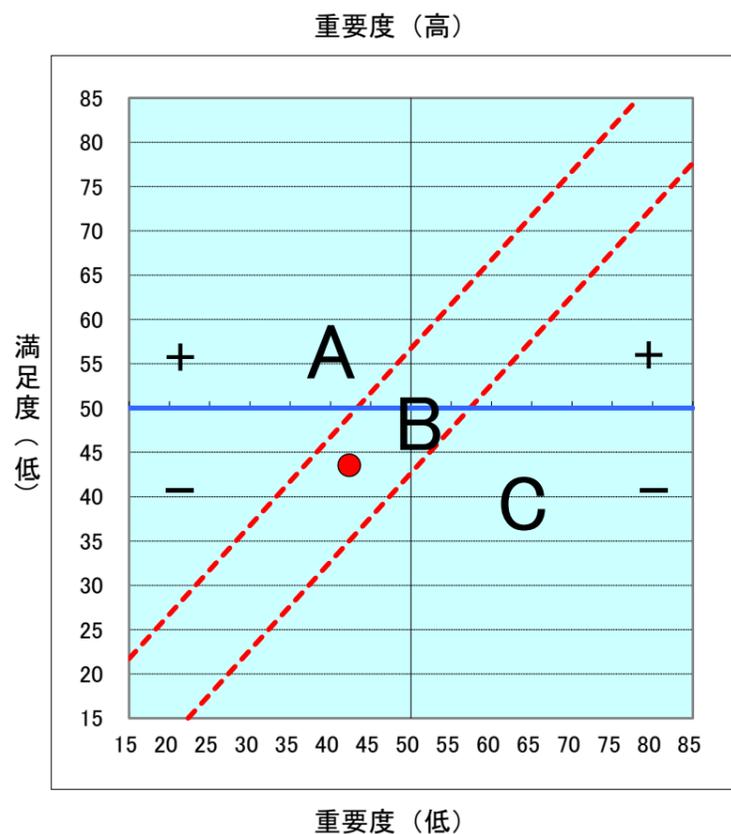
市の基本方針

- 倉敷駅南北を一体とした回遊性を生む新たな商業・観光拠点とするため、南北エリア間相互の交流を主軸に、駅北側の複合型商業施設のエリア、倉敷美観地区、倉敷中央病院を中心とするエリア、駅前商店街のエリアの各エリア間の交流を促進します。
- 市民のまちづくりへの関心と要望の的確な把握に努め、歩いて楽しく、健康を意識できる、にぎわいの創出と地域の特性に合った持続可能な市街地整備を進めます。
- 鉄道の高架化を見通した上で、土地区画整理事業などによる市街地整備を推進し、美しく風格のある良質なまちづくりを進めます。

数値目標



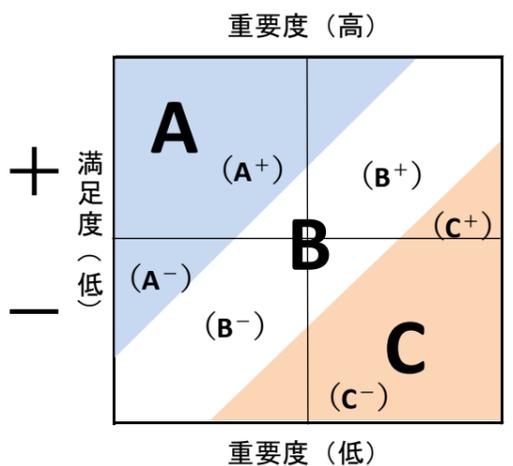
市民の重要度・満足度 (R3.5アンケート調査結果)



領域	偏差値	
	重要度	満足度
B ⁻	43.54	42.37

●重要度に見合った満足度が得られている (B)
●重要度が平均値より低い (-)

【グラフの見方】



A : 重要度に見合った満足度が得られていない領域
 B : 重要度に見合った満足度が得られている領域
 C : 重要度に見合う以上の満足度が得られている領域

※ 以上の3つの領域を、さらに2つに分割 (3×2領域)
 + : 重要度が平均値より高い部分
 - : 重要度が平均値より低い部分

A⁺, A⁻, B⁺, B⁻, C⁺, C⁻

A⁺ : 重要度が高く、その重要度に見合った満足度が得られていない領域

施策を推進する主な事業の評価

区分	事業名	目的 (I) / 令和2年度の主な実績 (II) / 今後の方向性 (III)	R2年度決算額 (千円)
公創	中心市街地活性化事業	(I) 歩いて楽しい、魅力ある、暮らしやすい中心市街地を形成する。 (II) 倉敷みらい公園を中心としたイルミネーション装飾や併催イベントの開催、市民主体のまちづくり活動に対する支援 (2件)、シェアサイクルを活用した社会実験等、賑わい創出や回遊性向上に繋がる事業に官民連携して取り組んだ。 (III) 更なる賑わい・活力の創出と、令和3年度を始期とする新たな中心市街地活性化基本計画に掲げる目標の達成に向けて、継続して実施する。	29,519
	おもてなしマイスター認定事業	(I) ハードにおけるバリアを人の手 (心のバリアフリー) により補完する。 (II) 平成22年度から市が認定講習会の受講者を「おもてなしマイスター」、店舗を「おもてなし処」として認定しており、令和2年度は、新たに「おもてなしマイスター」を42人認定した。 (III) 継続して実施する。	168
創	伝統的建造物群保存地区・伝統美観保存地区・町並み保存地区保存事業 (再掲)	(I) 伝建・伝美地区及び町並み保存地区の景観を保存することを目的に実施した。 (II) 建物の外観の修理・修景に対して、伝統的建造物群保存地区で6件、伝統美観保存地区で1件、下津井町並み保存地区で2件、玉島町並み保存地区で1件の補助金を交付した。 (III) 継続して実施する。	47,236
創	まちづくり基金事業	(I) 街並み保全や地域の魅力向上、賑わい創出等のまちづくり活動を支援する。 (II) 倉敷美観地区周辺と児島エリアにおいて、町家・古民家の再生整備支援を行い、修景修理に加え、民芸品制作・物販・宿泊等の魅力集客拠点・地域交流拠点の創出を支援した (9件) (III) 年3回、倉敷市まちづくり基金活用事業の審査会を開催する。また、ホームページ等を活用し、市民に対して本制度の周知を引き続き図っていく。	13,730
公都創	倉敷駅付近連続立体交差事業	(I) 交通円滑化や安全性向上、市街地の一体化、都市機能の集積等を図る。 (II) 連続立体交差事業の着手に向けて、県等と協力し協議、検討、調査を行った。 (III) 継続して実施する。	193
公都創	倉敷駅周辺第二土地区画整理事業	(I) 都市基盤の整備を行い、都市拠点としてふさわしい機能強化を図る。 (II) 移転計画に基づき、補償額算定のための建物調査及び建物の除却等に係る補償を行い、道路改良工事及び宅地造成工事を施工した。 (III) 継続して実施する。	1,561,106
都創	阿知3丁目東地区市街地再開発事業	(I) 市街地再開発事業により、倉敷市の玄関口にふさわしいまちづくりを目指す。 (II) 再開発組合において、施設建築物及び周辺公共施設の工事が順調に行われている。 (III) 令和3年度の事業完了に向けて、継続して実施する。	2,646,296
公創	美観地区電線類地中化事業	(I) 当該エリアの将来にわたる魅力を創出する。 (II) 阿知42号線外2線の本体管路及び引込管路埋設工事を推進した。 (III) 継続して実施する。	94,240